

お問合せ：〒 753-8515
山口市吉田 1677-1 山口大学農学部学務係
TEL：083-933-5811
FAX：083-933-5812
E-mail：aggakmu@yamaguchi-u.ac.jp



学部長あいさつ



保護者の皆様へ

保護者の皆様におかれましては益々ご清祥のことと存じます。平素より山口大学農学部へのご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

私は2020年4月より学部長職を拝命しましたが、早いもので学部長として最後の1年（～2024年3月）になりました。最後まで、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度も無事「NOAH」第18号が完成しましたので、皆様にお届けします。この情報誌は、学生さんの目線で山口大学農学部を紹介しようと、18年前から刊行されています。また、農学部HPにて、引き続き「月刊農学部長」および在学生による「広報部だより」もほぼ毎月更新されています。教員あるいは学生さんの立場から、吉田キャンパスの風景および学生さんの写真を中心に紹介していますので、ぜひご覧ください。

この1年間の山口大学全体の様子については、次の通りです。

2022年夏から秋：オミクロンBA.5系統による第7波のピークを迎えましたが、弱毒化がすすみ重症化のリスクはかなり低減しました。しかし、感染後の対応は相変わらず1週間程度を必要とし、感染者に対するオンライン授業の実施や補習講義が頻繁に行われました。恒例行事である夏のオープンキャンパスは、人数制限あるいはオンラインも併用しながら無事実施することができましたが、以前の盛況ぶりからすると少し物足りない印象でした。秋のホームカミングデー（同窓会）も昨年同様にビデオ公開等の企画が中心となり、視聴者数もあまり伸びませんでした。コロナ下での様々な企画にもマンネリ化を感じ、そろそろ限界かなという印象でした。

2023年冬から春：冬には第8波も発生し学部内でも数名の感染者が確認される状況が続きましたが、予定通り期末試験、卒業論文・修士論文の発表会、大学入試等を実施することができました。さらなる重症化率の低減もあり、3月からはマスク装着の義務が緩和され、5月にはインフルエンザと同等の扱いになりました。卒業式と入学式は全員が一堂に会して行われました。しかし、保護者の方および在校生の参加はまだ認められず、簡素化された静かな式典となりました。新学期が始まってからは、授業における人数制限および課外活動の規制もなくなりました。また、6月中旬には、飲食も許可された七夕祭が実施され、以前のよう賑やかな笑顔溢れるキャンパスが戻ってきました。

何となく落ち着いた雰囲気を余儀なくされた3年間でしたが、幸い、昨年度（2022年度）の山口大学農学部卒業生および大学院修了生の就職率は、95%および97%の高率を維持しております。これからも、学生全員が充実したキャンパスライフを送り、納得のいく就職活動ができるよう、教職員一同、学生支援に努めて参ります。

今後とも、山口大学農学部に対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

農学部長 宮田 浩文



生物資源環境科学科ではこんなことを学んでいます

生物資源環境科学科では、農業に関する様々な分野で、これからの食料生産のための開発や、持続可能な社会の実現に貢献するための教育と研究を行っています。

基礎セミナー（1年前期）

2年次からの専門分野につながる基本的素養を身につけるため、作物や家畜とそれを取り巻く環境の科学について幅広く学びます。

農業について幅広く学ぶ授業です！
これをきっかけに行きたい研究室を決める人もいます♪



1年生の基礎セミナーの様子です。

基礎農場実習（2年前期）

附属農場で実際の農作業を体験し、講義で得た知識の理解を深めます。



トウモロコシを畝に植え替えました！
種から育てたので愛着があります。



畑をマルチングし、
トウモロコシの苗を植えています。



病気に強いトマトを作るため、
接ぎ木をしています。

トマトの接ぎ木の様子です。
しっかり固定出来ますように！



実践農場実習（2年後期）

学んできた知識を活かして、栽培を計画から実行、販売まで行います。



写真はコマツナの栽培の様子です！
収穫した野菜は11月頃に販売します。



環境植物学実験（3年前期）

植物用の画像解析など、IT技術を植物の測定に応用した様々な実験を行います。

IT関係やスマート農業に興味のある人はぜひ受けてほしい実験です！



集中講義「農学と職業」（2年生～）

夏休みには集中講義が開講されます。今回はその中の一つである、農学と職業という講義の様子をご紹介します♪

この講義では、大企業に勤めている農学部卒業生からお話を聞いたり、学外の施設の見学に行ったりして、実際に農業と密接に関わっているお仕事の様子を学びます。

昨年9月に行われた農学と職業の講義の様子です！

この日は防府市の農業大学校にお邪魔させていただきました♪



生物機能科学科 紹介

生物機能科学科では、食料・健康・環境分野が現在抱える問題の解決をテーマに、先端バイオテクノロジーについて勉強し、社会の発展に貢献できるような人材を育成しています。そこで本学科では、バイオテクノロジーに不可欠な生化学や有機化学の知識の獲得を目指しつつ、実験を重視した教育を行っています。

農学部棟周辺の風景



一年次の授業では、共通教育科目や専門科目の基礎的な部分を勉強します。ほとんどの授業が対面授業に移行しているため、新しくできた友人とともに徐々に大学に慣れていくことができました。大学では高校生の時と異なりパソコンを使う授業が多いのが特徴で、『基礎セミナー』などグループでプレゼンを行う授業や、日々のレポート課題などで使い方を学んでゆきます。

生化学の教科書【左】と有機化学の教科書【右】



二年次には、生化学や有機化学、生物学などの基礎を学びます。三年次にはこれらの学問のさらに専門的な分野まで幅広く学んでゆきます。

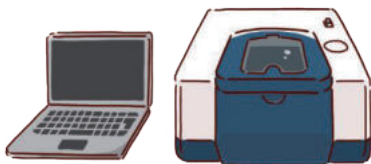
※・D. Voet 他著、「ヴォート 基礎生化学」、東京化学同人、2017年9月1日
・Paula Y. Bruice 著、「ブルース有機化学概説（第3版）」、化学同人、2016年11月30日

・一年次に受ける共通教育科目は基本共通教育棟で、二年次以降は農学部棟で受講することが多いです。
・講義に使用する教科書は図鑑のような大きさのものもあり、持ち運びに苦労することもありました☹

生化学の講義の様子 (大講義室)



一般化学の 講義の様子



四年次には、研究室で専門的な研究を行い、関連した論文を読みます。活動内容は研究室により様々で、卒業論文は発表もあります。

卒業論文

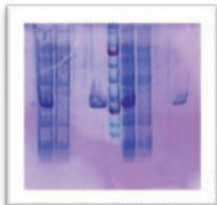
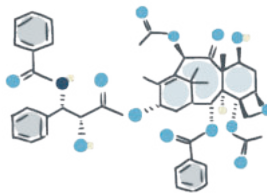
生物機能科学科

実験

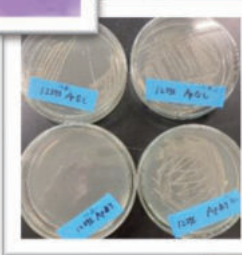


一年次

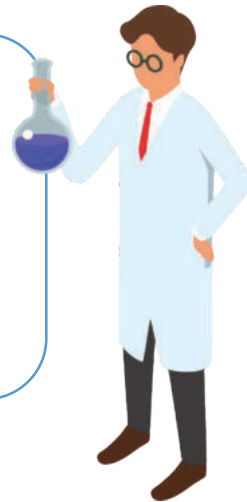
- ・選択科目の化学実験Aが週1回あります。
- ・写真では、未知試料の分析実験で試験管の色を確認して、既知試料分析実験の結果をもとに入っている金属イオンを予測しています。



- ・必修の生物機能科学基礎実験が週2回あります。



- ・先生が毎回交代で実験を行ってくださいます。そのため、操作に慣れるのは大変ですが毎回の授業で新しい発見があります。
- ・写真は【左上】たんぱく質の電気泳動結果と、【右下】大腸菌の培養結果です。



二年次



- ・2週間に渡り先生が交代して実験を行います。研究室選択の指標にもなるため、みんな積極的にアシスタントの方や先生とコミュニケーションをとっています。



- ・写真は【左上】吸光度の測定の様子と、【右下】菌の移植の様子です。

三年次



生物資源環境科学科 3年生の金曜日



6:00 起床・朝食



8:40~10:10 施設園芸学

10:20~11:50 植物病原菌学

12:00 きらら (学食) で昼食

友達と一緒に話ししながら食べるお昼ご飯はおいしいです♪



12:50~16:00 植物工場学実験



肥料を自分で配合してリーフレタスを植物工場ですべて育てています

18:00~23:00 バイト

バイトがない日には勉強をします

25:00 就寝





生物機能科学科 2年生の水曜日

8:00 起床   

8:40~10:10 データサイエンス技術

10:20~11:50 基礎土壌学 

12:00 きらら (学食) で昼食

12:50~16:00 生物機能科学基礎実験

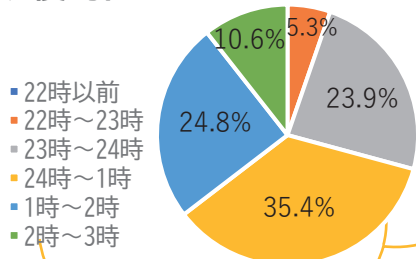
16:00~ 帰宅→夕食、お風呂  

20:00~ レポート作成

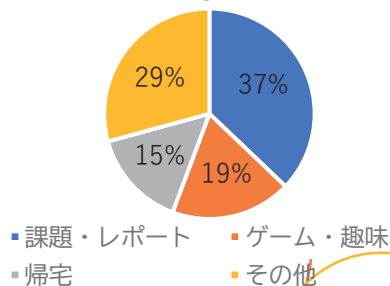
25:00~ 就寝 



就寝時間は？

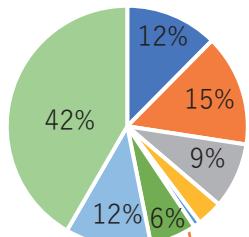


空きコマ何してる？

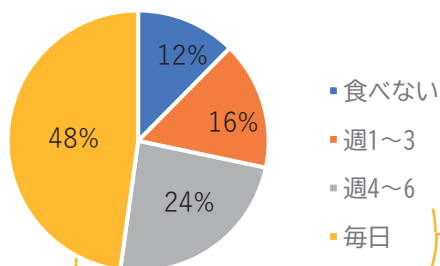


アルバイトの種類は？

- 居酒屋
- レストラン・カフェ
- 塾・家庭教師
- コンビニ
- 学内バイト
- 派遣・日雇い・単発
- 旅館・ホテル
- その他



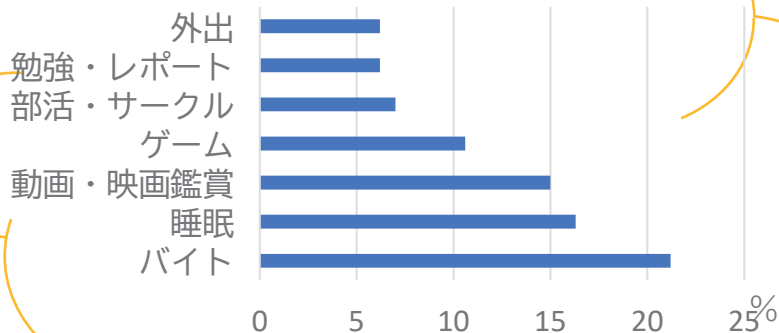
朝ごはんを食べる頻度は？



農学部生の実態調査!!

農学部の皆さんにアンケートに協力していただき、大学生の日常を調査しました。皆さん大学生生活充実していますか？自分自身の生活と比べながらご覧ください！このアンケートは、全学年対象で実家生も含まれています。

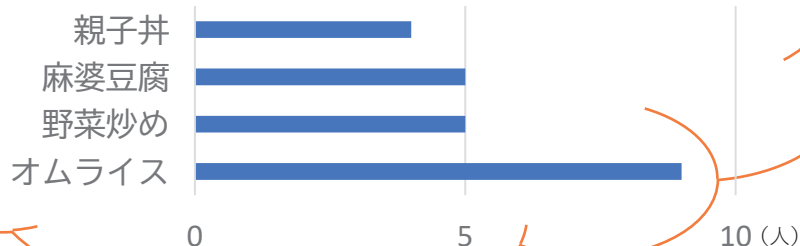
休日何してる？



※回答者113名の割合を示しています。

自分で作ってみたいけど、結構映えてない？

得意料理は？



旅行に行くならどこに行きたい？



北海道



京都



韓国

他にも…

ヨーロッパ
東京
沖縄
アメリカ
オーストラリア などなど

海外に行きたいと答えている人も多数でした！！
なかにはオーロラを見に行きたいと考えている人も…



これから挑戦したいことは？

- ・ 留学
- ・ 資格取得
- ・ 語学勉強
- ・ 趣味、特技
- ・ バイクで日本一周
- ・ 無人島でサバイバル
- ・ ノーベル賞受賞
- ・ 料理
- ・ 一人旅
- ・ アルバイト
- ・ 四国一周

ノーベル賞？！



究極の二択

※回答者113名の割合を示しています。

24時間寝ないといけないOR1日3時間しか寝られない



相手が私を好きOR私が相手を好き



パソコンしかない家ORテレビしかない家



会ったらしゃべり続ける人と結婚OR会っても全く喋らない人と結婚



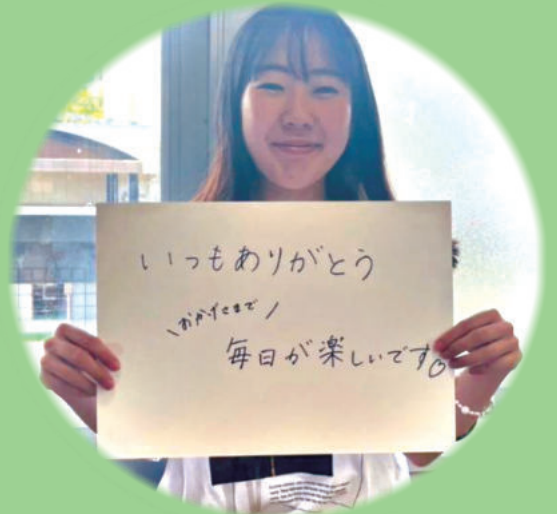
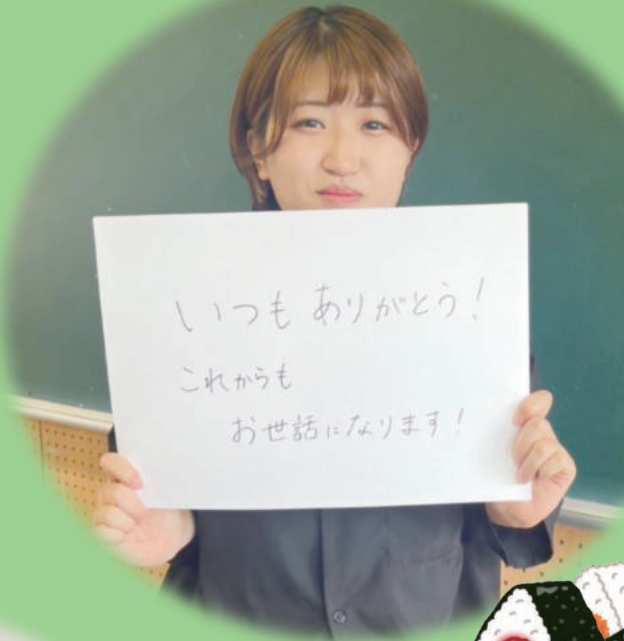
隣の家から騒音OR隣の家から異臭

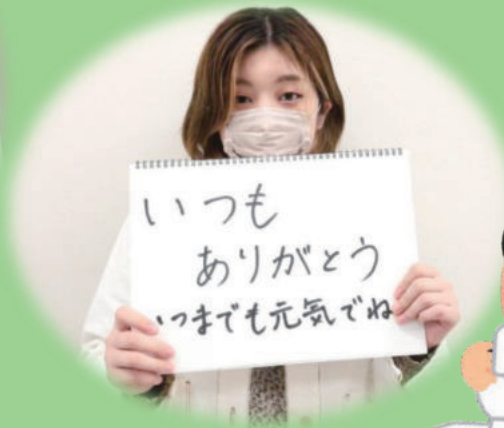
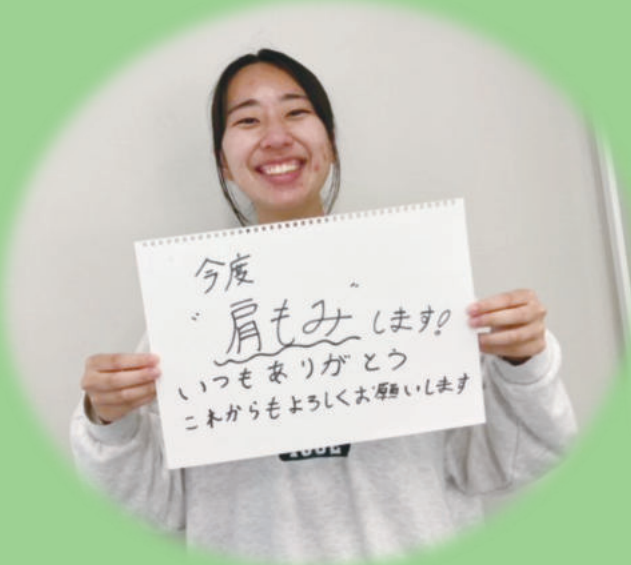
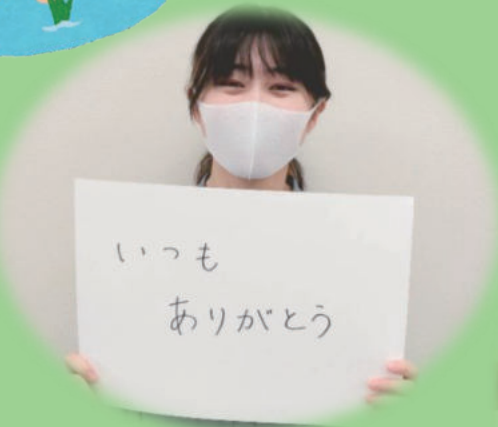


するならどっち？坊主頭ORアフロ



保護者へのメッセージ 近況報告





編集後記



編集委員		コメント
	生物資源環境科学科 3年 河村 葵	毎年アンケート作成に携わっており、今年で3回目になりました。 毎年面白い回答があり、作るのが楽しかったです。楽しんで読んでみてください！
	生物資源環境科学科 3年 児玉 桃花	昨年と同じくアンケートを担当しました！ 農学部生がどんなことをしているのか知ることができたり、また、究極の2択も票が割れたりしてとても楽しかったです！！
	生物資源環境科学科 3年 田原 まお	今年もNOAHの作成に携わらせていただきました。皆さんが楽しみながら読んでもらえると嬉しいです。
	生物資源環境科学科 3年 玉田 萌夏	今年はスケジュールと編集後記の編集に携わらせていただきました。見やすく、農学部らしさが伝わるように編集しました！
	生物資源環境科学科 3年 新田 綺音	学科紹介に携わらせていただきました。普段学科でどんな実験をしているのか伝わりやすいように心掛けて作成しました。
	生物資源環境科学科 3年 藤野 愛子	NOAHの作成にあたって、微力ながら携わらせて頂きました。無事に完成し、嬉しく思います。関係者の皆様に心より感謝申し上げます。
	生物資源環境科学科 3年 前田 優菜	今回スケジュールを担当させていただきました前田です。 今年でNOAHの作成も3回目で最後？となりました、読んでいただいてありがとうございます。
	生物資源環境科学科 3年 大和 愛子	今年もNOAHの制作に携わらせていただきました。何とか完成できてよかったです ...！





編集委員		コメント
 <p>生物機能科学科 3年 石田 勇心</p>	<p>新しい体制になり少ない人数でありながらも2、3年主体で頑張れました。</p>	
 <p>生物資源環境科学科 2年 芦村 優衣奈</p>	<p>広報部メンバーと一緒に広報の作成に携わることが出来てとても楽しかったです。初めての作業が多く不安は大きかったです。素敵な経験ができました！</p>	
 <p>生物資源環境科学科 2年 宮下 華琳</p>	<p>NOAHのアンケートと学科紹介を担当しました。楽しんで読んで貰えると嬉しいです！</p>	
 <p>生物機能科学科 2年 徳田 祭</p>	<p>今回は学科紹介の作成に携わらせていただきました。分からないことだらけでしたが、同じ学科の先輩や同級生に頼りつつ、試行錯誤しながら記事を完成させることができとても良い経験となりました！</p>	
 <p>生物機能科学科 2年 森本 椎菜</p>	<p>今回は2回目だったため去年よりもより多く編集に携わることが出来ました。来年は後輩にも色々教えられるように頑張りたいです！</p>	
 <p>生物機能科学科 1年 坪上 愛加</p>	<p>実験の写真撮影や、講義の写真撮影に携わりました。雰囲気伝わって頂けたら幸いです！ ぜひ、注目して見てみてください。</p>	
 <p>生物機能科学科 1年 松田 愛実</p>	<p>今回は少ししかお手伝いすることができませんでしたが、これから先輩たちと一緒に頑張っていきたいです！！</p>	



